

# 若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

かわまたまち

No.- : 福島県川俣町 (人口 : 13,607人)

## (1) 最寄りの交通機関と所要時間

- 【電車】JR 福島駅から JR バス川俣高校前行きで約 45 分
- 【車】東北自動車道福島西 I.C から自動車です約 40 分

## (2) 事業実施の目的等

- ・地域づくり、まちづくりに関心のある都市の若者との交流を通して、都市資源（人、産業、文化等）と地域資源（人、産業、文化等）を活用した、新しい地域づくり活動や仕事創出のきっかけづくりを図る。
- ・農作業体験等により、農業・農村生活に対する理解を深め、感じたことを自分の言葉で伝えられる若者を育む。

## (3) 体験の内容

- ・仕事としての花き、野菜等の農作業体験や、養鶏等の飼育作業体験。
- ・地域伝統行事（盆踊り）参加や公民館事業等による、地域住民との交流。
- ・からりこフェスタ、川俣シャモまつり等のイベントに参加し大いに楽しむ！
- ・活動報告会。

## (4) 受入主体

川俣町（小島地区）

## (5) 受入期間

8月上旬～8月下旬  
30日間程度（応相談）

## (6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費：自己負担（東京から新幹線とバスで片道約1万円） 宿泊費：無料 食事代：自己負担（約1万～1万5千円）
①要件	地域づくりや農業・農村生活体験に好奇心旺盛な大学生、大学院生
②応募締切り	平成30年6月15日（金）必着 指定の参加申込書に必要事項を記入の上、募集宛先まで郵送してください。 なお、申込み前に必ず担当者へ御連絡ください。
③宿泊施設	自然体験交流施設「おじまふるさと交流館」（町有施設）
④食事形態	自炊（野菜や果物などを頂く事もあります）
⑤その他	活動先によっては、民泊や食事の提供もある。 また、作業報酬が出る活動先もあります。

## (7) 地域担当者から一言

皆さんが30日間という時間を費やす価値が川俣町にはあります。何を見て、何を聞き、何に驚き、喜び、何をしたのか。何を感じ、考えたのか・・・。あなたの言葉で伝えてほしい。

## (8) お問い合わせ先

自治体名 福島県川俣町	担当部署 産業課 商工交流係
(ふりがな) すずき りょう	TEL : 024-566-2111 (内線 : 1505・1552)
担当者氏名 鈴木 亮	FAX : 024-566-2438
E-mail : sangyo@town.kawamata.lg.jp	
URL : http://www.town.kawamata.lg.jp/ (川俣町公式 HP)	
応募宛先 〒960-1492	福島県伊達郡川俣町字五百田30番地 川俣町役場産業課 商工交流係宛て